



学校教育目標 ◎かしこく ◎なかよく ◎たくましく ◎心ゆたかに

2025  
富土山  
初日の出

## 小さな習慣を積み重ねることが 大きなことにたどり着く方法・・・。



校長 戸野塚 晃

あけましておめでとうございます。今年も地域の皆様、保護者の皆様にとって幸多き年になりますように心から願っております。本年もどうぞよろしくお願いたします。厳しい寒さがまだまだ続くことですので、ぜひ、皆様ご自愛ください。

ところで、右の画像をご存じですか。これは、ある自治体の救急車両の側面に貼られているマークなんです。杖にヘビが巻き付いている図案です。アスクレピオスというギリシア神話に出てくる医学の神がこの杖を持っているところから救急車両の図案に採用されているそうです。また、ヘビは脱皮を平均で2、3カ月に1回するそうで、これは再生と若返りを意味しているとも言われています。こういった神話めいた話が重なり、医学の世界で使用されるようになってきたという話です。巳年の今年は、目標達成に向けて何度もやり直し（再生）が期待できるかもしれませんね。

さて、新しい年がスタートしましたが、新年を迎えるにあたりこのおよそ二週間という期間を子どもたちはどのように過ごしたのでしょうか。学校便りの冬休み号でもお伝えしていますが、終業式では「始めなければ 始まらない」というテーマで話をさせていただきました。節目を迎え、新たな一歩を踏み出すときには、よく目標や希望を掲げることがあります。もちろん、計画倒れ、三日坊主、大風呂敷を広げるなどというネガティブな言葉もありますが、それはさておき、目標にたどり着くためには、自分に適したゴール地点をしっかりと設定することや、目標達成のために必要な当たり前の習慣を、毎日積み重ねることも大切です。そして、何よりも小さくてもできることを見つけ「動き出すこと、始めること」が目標達成への第一歩となるはずですよ。

アメリカに「世界を変えようと思うなら、まずベッドメイクから始めましょう」（元アメリカ海軍大将ウィリアム・H・マクレイブン）などという言葉もあるくらいです。（毎朝のベッドメイクができれば、その日の最初の任務完了。それによって、ささやかな誇りと次の任務に向かう勇気を得ます。そして、一日の終わりににはたくさんのことを達成し、それがいつしか大きな達成につながっていくのです。～テキサス大学での卒業式でのスピーチ～）ぜひ、今年のスタートに、ご家族みなさんと、小さな目標の設定と身近で簡単な良い習慣について会話してみるのもよろしいかもしれませんね。もちろん大人も、この機会に心機一転、取り組んでみるのはいかがでしょうか。

・「小さなことを積み重ねるのがとんでもないところへ行く  
ただ一つの道だと思っています。」  
イチロー選手（元メジャーリーガー）

・「人は習慣によってつくられる。優れた結果は一時的な行動ではなく  
良い習慣から生まれる。」 アリストテレス（哲学者）

今年一年、子どもたちが安心して自分の目標にチャレンジできる、そういった環境作りを職員一同、全力で取り組んでいく所存です。そのための教育活動について、地域の皆様、保護者の皆様と手を取り合っ  
て一体感を持ちながら進めていけたら幸いです。児童の健康、体力向上、また、学校での教育活動の充実  
も含めまして、地域、保護者の皆様の引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。